

## 2 目標達成計画

作成日：平成 26年 3月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランのサービス内容に具体性が乏しく、わかりにくい。	理念に基づき、一人ひとりの「できること」について具体的な目標を設定し、職員や本人、家族がその達成度について話し合いが出来るような介護計画となるようにする。	利用者の「できること」についての具体的な目標を設定し、実現の為に詳しくサービス内容に示す。また、計画作成担当者の主観的な表現にならないように、施設内で他のユニットの計画作成担当者やケアプランの内容をチェックし合うようにする。	1カ月
2	35	非常災害対策マニュアルは作成し、マニュアルに沿った防災訓練も行っているが、地区の防災訓練への参加が出来ていない。	地区の防災訓練に参加する。	前田地区の防災担当者や連絡を取り、地区の防災訓練に参加する為の計画を立てる。	6カ月
3	52	本を読んだり音楽を聴いたりする場所に、利用者が自然に集まり、豊かな時間が持てるようになる。	各コーナーを日常的に利用する利用者を一人でも多く作る。	利用者が自然に集える空間にできるように利用者と一緒に書棚を作ったり、本や音楽CDを集めたりしてコーナーを作りこむ。	3カ月
4	2	地域交流として、地区の行事である河川清掃や、用水路の清掃には利用者や参加できているが、地区の文化祭への作品の出展が出来ていない。	利用者が作る作品を通じて地域交流を図れる。	出展に向けて、利用者の得意分野が活躍するような手芸クラブのようなクラブ活動を行い、クラブ活動を通じて作品作りをして秋の文化祭に出展する。	3カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
 評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)